

議会だより

こうた

第117号

2005年8月1日発行



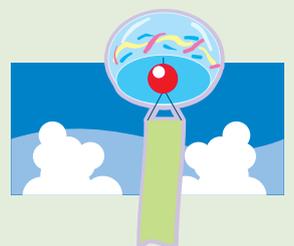
幸田町民プール

② 料金見直し・駅西駐車を整備

④ 「子どもの健全育成は」など
6人が一般質問

⑩ 新たな議会構成(臨時会)

⑭ わが町を思う「自然の残る町」ほか



6月定例会

6月定例会は、新しい議会構成になつてから、はじめての定例会であり、6月6日に招集され、24日までの19日間で開かれました。

公共駐車場条例の一部改正など7件、議員提出議案2件の合計9件が上程され、いずれも原案どおり可決いたしました。

その他に、陳情1件について審議しました。

一般質問には、6議員が町政の問題点をたしました。

料金見直し

駅西駐車場

時間使用は据え置き、定期券は1,000円/月値上げ

10月1日から

利用者不便をかけたいた駅西第1駐車場を中心に幸田駅周辺の駐車場を整備することに伴い、「幸田町公共駐車場条例」の一部が改正されます。

が205台、駅西第2が162台で合計416台です。

ます。概要は表・1のとおりです。

Q 使用料の見直しは、時間使用は据え置き

A 近隣の公共駐車料金は表・2のとおりです。

Q 定期券使用は月当り1,000円の値上げとなり

(反対2、賛成18で可決)

Q 整備の内容は。

A 駅西第1駐車場は、全面舗装、区画線引き、車止めの改善、管理棟の建て替え等をおこない、駅南に駐車場を新設し、利用者の利便性を高めます。

Q 整備工事期間は。

A 駅南駐車場を7月から9月末までに新設し、10月から12月20日までに駅西第1駐車場整備をおこないます。

Q 収容台数は。

A 駅南が49台、駅西第1

駐車場料金概要(表-1)

駅西第1駐車場 & 駅南駐車場

時間利用：据え置き

400円/日 (6時間以上)

250円/半日 (6時間未満)

定期券利用：1,000円/月 値上げ

4,000円/月

* 駅南駐車場は定期券利用のみ

駅西第2駐車場

時間利用：据え置き

300円/日 (6時間以上)

200円/半日 (6時間未満)

定期券利用：500円/月 値上げ

3,000円/月

詳細については、産業課に問い合せ下さい。



改修される駅西第1駐車場

近隣の公共駐車場料金(表-2)

岡崎市	100円/30分 13,000円/月
蒲郡市	400円/回 18,000円/3ヵ月
安城市	100円/30分 6,300円/月
刈谷市	100円/30分 10,190円/月
西尾市	50円/1時間 5,150円/月

幸田町税条例の一部改正

年間所得125万円以下の高齢者(65歳以上)

住民税非課税措置廃止(18年度分から3年かけて)

平成17年1月1日において65歳に達していた者の税額を、平成18年度分は3分の1、平成19年度分は3分の2、平成20年度分からは全額が廃止される。

反対2、賛成18で可決

議員提出議案

幸田町農業委員会委員の推せんについて
次のとおり議会推せんしました。

提出者 杉浦務議員

高橋多恵子 (坂崎)

仲井ひとみ (大草)

朝岡 克己 (岩堀)

小野 利勝 (荻)

(敬称略)
(全員賛成で可決)

食品安全行政の充実を求め
る意見書

提出者 杉浦務議員

食は命の礎であり、食べ物を安心・安全・安定的に供給される食品安全行政の充実を図るよう、国に対し意見書を提出しました。
(反対2、賛成18で可決)

審議された他の議案

愛知県市町村職員退職手当組合理約の一部改正について (全員賛成で可決)

幸田町都市計画税条例の一部改正について (全員賛成で可決)

幸田町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について (全員賛成で可決)

幸田町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について (全員賛成で可決)

財産の取得について(災害対応特殊消防ポンプ自動車C D - 型) (全員賛成で可決)

「災害対応特殊消防ポンプ自動車」とは



更新される消防自動車

通常、消防車両と同様に消防防災活動に出場するが、他の地域で大災害が発生した時には、緊急消防援助隊として出場できる車両です。
幸田町では初めての車両となります。

陳情

「食品安全行政の充実を求める意見書」の陳情を採択しました。

(反対2、賛成18で採択)

ここが聞きたい



障害者に重い負担 軽減施策を

状況を見極め判断していく



伊藤宗次 議員

町づくりの 考えは?

問 障害への社会的支援は「マイナズからの支援」であって、応益や受益を求めてはならないが、障害者自立支援法案は、これまでの所得に応じて負担し、必要に応じて、必要なサービスを受ける仕組みを改悪し、応益負担「1割負担を求めるもので、自立支援」でなく、「自立障害法案」である。障害者計画に障害者本人・家族などの意見反映を、公聴会の開催を。

自立支援で、1割負担の軽減など、現施策を後退させず、充実する施策を問う。

福祉部次長 今回の改正は、多くの障害者団体が反対されていると承知している。

18年度中に新しい障害者計画を策定するため、障害者の実態調査アンケートに取り組み。

障害者本人、関係者をメンバーに含め、策定委員会を立ち上げ、必要に応じて障害者団体との話し合いもすすめていく。

法案はいくつかの軽減措置も設けられるが、施設入所者の1割負担と食事、光熱水費の負担は大きく、町としてどういった支援ができるか状況を見極め判断していく。

交通遺児を励ます交付金制度を

問 1日1円の掛け金で交通災害時の見舞金支給をする2市5町の交通共済事業が、来年10月解散し、基金の配分金1、253万円が見込まれる。

交通災害共済の趣旨を生かし、基金配分金を原資にし、一般会計も負担し、例えば、交通災害遺児の入学、卒業、就職、結婚、出産など人生の節目、節目に励ましを交付金制度を。

過去5カ年の町民の加入率は約58%。見舞金支給件数93件。

長続きする交通災害共済制度の趣旨を生かした施策の実施を。



下校する児童たち(豊坂小)

共済組合の解散までに十分検討

安全参事 昭和45年にスタートした交通共済組合は、民間保険制度の充実や加入者等の減少により、平成16年度で加入募集を中止した。平成17年度は支払事務の

みを行っており、平成18年10月に解散、県への届出の予定である。
基金の今後の用途については、交通安全の施策など、その他いろいろな使い道の選択肢があり、解散・精算金の受け入れまでに十分検討していく。
町長 長期に継続する制度については、今後検討していく。



足立嘉之 議員

子どもの健全育成は 次世代育成支援をすすめる



のびのびと遊ぶ保育園児

問 幸田町における保育、少子化、虐待対策はどのよう
に。
(1) 保育行政と少子化対策
について。
保育行政は他の市町村
と比較しても、かなり高
いサービスが展開されて
いると思われるが、時代
の変遷とともに心配され
る本町の少子化対策はど
のように考えるか。
(2) 保育園の一部の公設民

営化についてを問う。
(3) 児童虐待防止について
幸田町の現状と取り組み
を問う。
福祉部次長 今後も少子
化は一層進行すると考えら
れる。
次世代育成支援として、
平成17年から21年までの行
動計画を策定。
重点事業として、ファミ

リーサポートセンター事業
を立ち上げる。
第7次行政改革大綱で、
保育園の運営の民間委託、
統廃合を掲げている。民営
化、幼保一元化の可能性も
含め、本年度中に将来的な
方向づけを行いたい。
児童虐待は、平成15年10
件、16年8件の事例がある。
要保護児童対策協議会を
設置し、児童虐待の早期発
見、予防に努める。

小中学校に おける ＩＴ教育は

問 義務教育の中に、Ｉ教
育の到来。今年が学校教育
の情報化推進計画の完了目
標年度となっている。
(1) 全国の小中学校でのコ
ンピューター環境整備が
急速に押し進められてい
るが、幸田町の実態は。
(2) 高速インターネットへ
の接続、特別教室へのコ
ンピューター設置、およ
び普通教室、校内LAN

手軽に 活用できる 環境整備を

教育部長 (1) 平成2年・
3年度で中学校、平成11
年度に6小学校に22台の
コンピュータを設置して
きた。平成14年度に3中
学校、平成16年度に6小
学校で新たに42台のコン
ピューターを増設。合わ
せて校内LANの構築を
行った。
(2) リース切れのコンピュ
ーターを普通教室、特別
教室などに配置し、児童・
生徒が手軽に活用できる
環境整備を図ってきた。
(3) 今後、わかる授業、魅
力ある授業の実現に役立
てていけるようにしたい。

の整備等の環境整備は、
どこまで進められている
のか。
(3) 幸田町におけるＩＴ教
育の現況と今後の取組み
を問う。

耐震水槽による飲料水の確保を

10日間程度は確保している



村越茂之 議員

問 本町は、東海地震の防災対策強化地域に指定されており、地震発生時には、地域により震度6弱程度の揺れが予想される。

災害発生時の飲料水確保は、必要不可欠であり、蒲郡市においては、全市民10日分の非常用飲料水が25基の耐震水槽により確保されている。

本町の場合、1人1日約3ℓの飲料水を1週間分確保するとすれば、各学区に1基程度、9基の耐震水槽と併せて濾過浄水器を設置すべきと思われるが町の考えを問う。

消防長 飲料水兼用耐震性貯水槽は設置していない。防火用耐震性貯水槽は40m³41基、60m³5基、100m³1基、計47基ある。

浄水器は水道課、社会福祉協議会に各1基設置している。

耐震性貯水槽からの給水は水質検査等の問題があるので、防災会への浄水器の配置は検討する。

上下水道部長 震災時の飲料水確保のため、深溝と永野配水場に3カ所の緊急遮断弁が設けてあり、10日間程度の飲料水は確保している。

各区地域に街頭消火器の常設を

問 建物火災・山林火災等の発生時には、初期消火が非常に大切である。



荻区に設置されている街頭消火器

初期消火をする場合、火元の人や火災発見者が消火器を適切に取り扱えるとは限らない。また消防隊が到着するまでは隣近所や地域ぐるみで消火活動をしなければならぬので、30戸に1カ所程度の街頭消火器の常設を提案したい。

本町には、荻区に設置されているとのことであるが、地元消防団や自主防災会等の地域の実態に合わせた対応をすべきである。

自主防災組織で対応を

消防長 街頭消火器設置については、自主防災会等を取り組んでいる。

この設置と詰め替え費用は、自主防災組織防災器材等購入補助金交付要綱により、限度額20万円で費用の1/2を補助している。近隣の市町では、10〜25世帯に1本の割合で市町費により支給している所がある。

初期消火の対応や管理面を考えると、自主防災会等身近なところで設置して管理をお願いしたい。



水野千代子 議員

災害弱者の緊急対応策を マニュアルを策定していく

問 いつ発生してもおかしくないといわれる東海・東南海地震、集中豪雨等による緊急災害時の災害弱者の対応策が急務である。同時に、被災者支援のために防災備蓄倉庫、避難所の整備が必要である。以下考えを問う。

- (1) 地域ネットワーク事業の推進について。
- (2) 災害弱者支援対策のマニュアル策定について。
- (3) 小学校区に一カ所の防災備蓄倉庫の建設について。
- (4) 屋外避難所に「一時避難所」の標識設置について。

消防長 (1) 昨年から高齢者187人を訪問し防火防災を啓発した。今後も高齢者宅訪問を続ける。(2) 当事者の意見をよく聞き、マニュアルを策定していく。(3) 防災倉庫は、野場・坂崎・北部(高力)・南部(海谷)の4カ所に設置している。被災者2,700人を想定し7,000食

備蓄している。各小学校区への設置を検討する。**安全参事** (4) 来年度30カ所程度の設置を検討していく。

**健康遊具で
高齢者の
健康増進を**

問 本町において町民の健康志向は高く、ジョギング、ゲートボールなどスポーツを通じ、健康管理を行う光景がよく見受けられる。高齢化率14.58%と着実に高齢化社会をむかえている本町にあつて、中・高齢者の日常生活に必要な筋力の維持や転倒によるケガを防止するためのバランスの良い体づくりをサポートし、安全に運動ができる遊具の設置が必要と考える。中央公園などに健康遊具の設置を提案する。

**各公園内に
健康遊具設置
を検討**

建設部長 高齢者の福祉施策は国保事業で健康器具の購入やインスタクター

による講習会など、いろいろな教室を開催している。幸田中央公園をはじめ16カ所の公園には、健康遊具は設置していない。今後、公園整備事業を進める中で健康維持増進に向けた健康遊具の設置を検討する。



海谷に設置されている防災倉庫

町として平和行政の取り組みを 可能な限り努力



丸山千代子 議員

問 今年、被爆60年。

憲法9条で二度と戦争はしないことを世界に誓い、戦後の日本は出発した。

5月に開かれた核不拡散条約（NPT）再検討会議は、アメリカの核軍縮拒否で世界的な核兵器廃絶の願いにこたえられずに終わった。

憲法を改悪し、9条全体の廃棄をねらう動きが強まるなか、今こそ広く平和を守る取り組みが必要ではないか。

町として、平和行政をすすめることについて問う。

町長 昭和20年に広島、長崎に原爆が投下されて以来、終戦60年の節目の年を迎え、平和な国として歩んできた核については非核3原則

を堅持すると、政府も明確に答えており、自治体もこうした観点に立って一層の努力をしていかなければならない。

憲法の問題は国政の動きを見なければ分からない。行政としても平和運動にいろいろな面で支援してきた。今後も可能な限り努力していく。

年。昨年の新潟県中越地方をおそった震度6強の地震は、大きな人的・物的被害をもたらし、復興がなかなか進まないのが現状である。

東海・東南海地震は、いっおきてもおかしくないといわれ、強化指定地域となっている。

耐震対策の現状と強化について問う。

「万が一に備え
災害復興
基金」を

創設は
考えていない

問 昨年を象徴するキーワード「災」は、改めて災害

列島における安全・安心について警鐘を鳴らした。阪神、淡路大震災から10

安全参事 小中学校はすでに、耐震診断を終了した。

耐震補強は、平成16年度に豊坂小学校を完了し、今

年度荻谷小学校を実施する。平成20年度の完了を目標に整備計画を立てている。

他の公共施設も耐震診断の結果を受けて対処する。災害復旧にかかわる基金

は財政調整基金がその役割となるので、新たな災害復興基金の創設は考えていない。



阪神・淡路大震災



内藤茂雄 議員

幸田駅に早くエレベーターを 駅の橋上化で対応



混雑する幸田駅ホーム

問

(1) JR幸田駅の橋上化整備事業の見通しの時期を問う。駅利用者にとっては、もう待ちきれない状態である。
(2) 当面、暫定的にバリアフリー化対策として、町単独予算でエレベーターの設置はできないか問う。
(3) 例えば、二重投資にならないように、現在、開催中の愛知万博会場の至

る所に設置されている、エレベーターの再利用(リユース)ができないものか方策を問う。

町長

(1) 早い時期に橋上化の駅にすべきと考えているが、今直ちに、いっだとはいえない。
(2) 町単独予算では考えていない。駅の橋上化で対応する。

総務部長

(3) まだ万博協会が、リユースについて検討中であり安全性を考慮し、慎重に対応する。

蒲郡バイパスに環境保全対策を

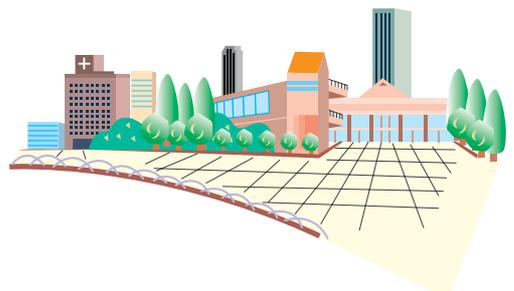
問

(1) 蒲郡バイパスの環境保全について名四国道事務所と数回にわたって意見交換会が行われ、その結果、環境影響評価調査を再度実施することになり、すでに日本生態系協会による調査が実施されている。今後、調査が続けられ、協会より保全対策について提案されることになっているが、このことについて町当局の見解は。
(2) 古堤池への進入路の代替道路として芦谷ICよりデンソー前まで道路を延長し、この道路より分岐進入する案についての見解は。

建設部長

(1) 調査結果を基にした各種の提案について地元の意見等も参考にし、提案内容を計画実施するよう関係方面に要請をしていく。
(2) 代替道路の新設については名四国道事務所と協議しながら進める。

関係方面に
要請して
いく



正副議長など 議会役員決まる!

臨時会(第1回・第2回)

5月16日、第2回臨時会が開催され、正副議長など議会の新しい役員構成が決まりました。

投票により、議長に大須賀好夫議員、副議長に笹野康男議員が選出されました。常任委員会、議会運営委員会などの各委員を選任し、正副委員長の互選を行いました。また、一部事務組合議会議員が選出されました。



笹野康男 副議長



大須賀好夫 議長

地方分権と自立の向上

「あいさつ」

大須賀好夫

このたびの議会構成において、議員各位のご推挙をいただき、議長のお任に任され、身にあまる光栄と同時に、その責務の重大さに身の引き締まる思いであります。もとより浅学非才、非力な私ではありますが、ご選任いただきました以上その責務を忠実に守り、議会の信頼と、町政発展に全力をつくし、町民の皆さまのご期待に報いる所存であります。

今、国、県においては三位一体改革と地方分権が進み、本町の財政を取り巻く状況が大きく変化する中で、特に、合併を見送り自立をめざす本町にとってはさらなる改革を実践し、町民皆さまの声を大切に、誰れもが心豊かに生活できる「緑住文化都市」を実現することにあります。

「安全、安心」を合言葉に勇気をもって応える覚悟であります。

皆さまのより一層のご理解と、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の「あいさつ」といたします。

愛知県町村議会議長会会長に 大須賀議長が就任

平成17年6月20日の愛知県町村議会議長会理事会において、会長に選任されました。

審議されたその他の議案

(平成17年4月7日、第1回臨時会)

岡崎市額田郡模範造林組合規約の一部改正について

* 東加茂郡下山村が豊田市に合併することにもなうもの。

(全員賛成で可決)

幸田町税条例の一部改正について

* 地方税法の一部改正にもなうもの

(全員賛成で可決)

平成17年度一般会計補正予算(第1号)

* 一般廃棄物最終処分場建設事業に関するもの。

補正金額 2億3,594万円

(全員賛成で可決)

(平成17年5月16日、第2回臨時会)

工事の請負契約について

* 深溝小学校増築工事に関するもの。

工事概要 特別教室棟 約1,135㎡

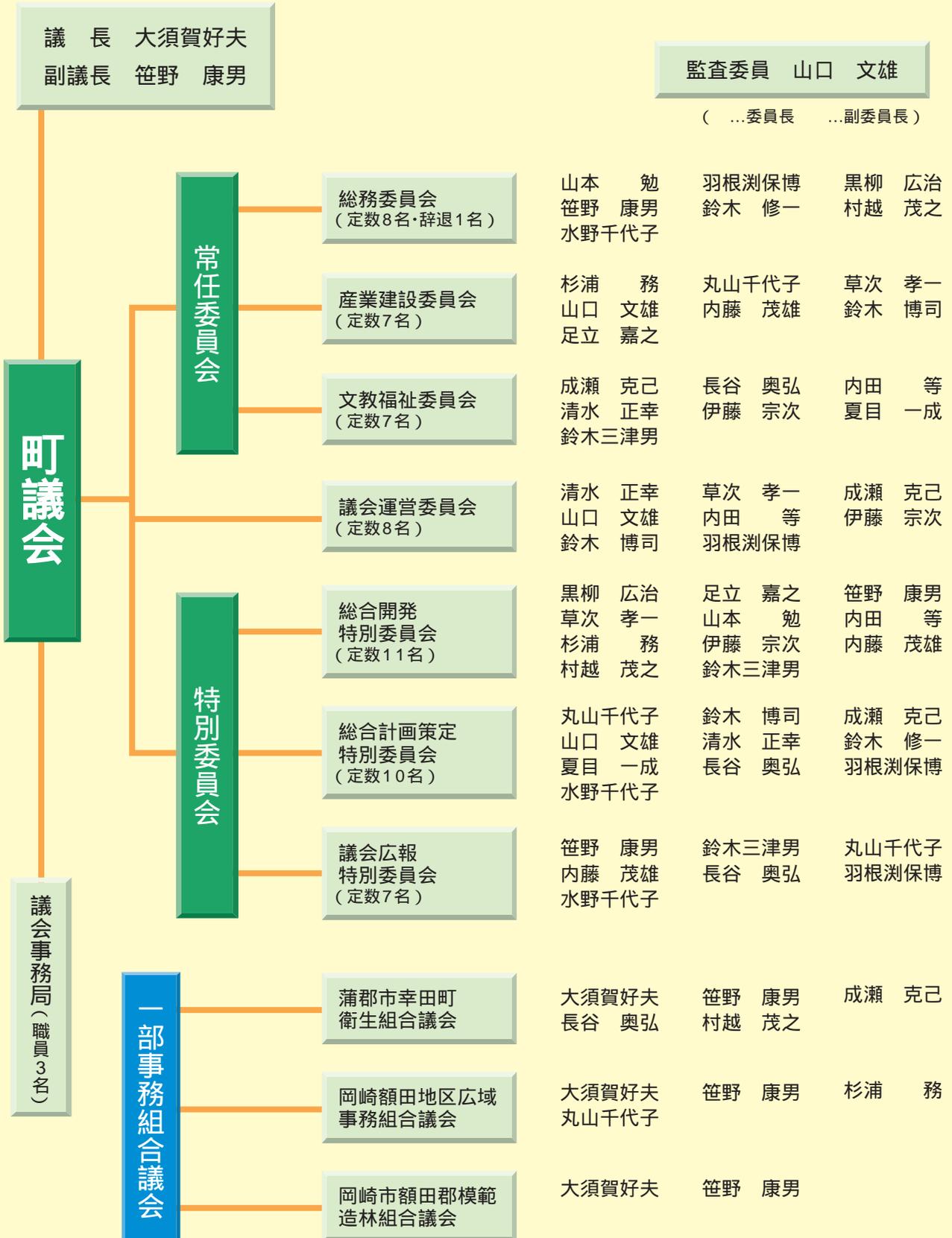
鉄筋コンクリート造3階建

契約金額 1億7,934万円

請負業者 村越建設株式会社

(全員賛成で可決)

新しい議会の構成



委員会レポート

総務

安全対策事業の 推進を強化

・5月23日協議会開催

Q 育児休暇等の規則が一部改正となるが、パート職員にも適用されるのか。

A 正規雇用の職員に限定適用される。

Q 先般配付の防災マッ

プは、地域の実態にあっ
ていないのではないか。

A 62カ所の公共施設を避難所としているが、民間施設等の活用も検討することとしたい。

Q 防犯灯の設置が不足しているのでは。

A 地域の要望等を調査して、可能な限り対応する。

Q 青色回転灯車によるパトロールの実施は。

A 地方公共団体等の団体による実施が可能であり、行政区や任意団体の活動を期待している。

Q 防犯教育・防犯訓練の実施は。

A 子供・高齢者の参加を中心に体験型の安全教育を進めたい。また、防犯訓練は、学校からの要請に応じて実施している。



活躍する青色回転灯車

産業建設

『大井池』を大改修

・5月19日協議会開催

平成17年から21年まで、総事業費20億円かけ、洪水調整機能と自然石を取り入れ、環境に配慮した防災ダムに生まれ変わる。

Q 外壁、内壁に自然石を使う設計だが、確保できるのか。

A ボーリング調査が終わり、個人の山で採取する。県道生平幸田線も合わせて改修できないか。

A 県営事業のため、県に要望していく。

「不動ヶ池」の周辺環境整備

Q 不動ヶ池園地のトイレの水洗化と飲料水の確保は。

A トイレの処理は集落排水に接続する。地元の要望を受け、上水の確保を検討していく。

Q 遊歩道の舗装は透水性に。

A 3種類の舗装を計画している。透水性は検討する。



改修される大井池(大草)

文教福祉

弓道場

6人立ちで計画を

・5月18日協議会開催
Q 新設する弓道場の射場は5人立ちの計画であるが、6人立ちが一般的では？6人立ちにする考えについて。

A 試合の場合3人で行なう。6人立ちの要望はあったが予算の関係等で5人立ちとした。中学生の場合これで6人立ちができる。

Q 社会体育施設という位置づけであり6人立ちとし、得点板も電光掲示板を考えるべきでは。

A 社会体育施設であるが、昼間は中学生の利用も考えている。補正予算化も含め、提案内容について考えていく。



北部中学校の弓道部

Q 幸田中学校体育館、中央公民館改築計画において、街路計画を含めた全体計画が示されていない。提出はいつか。

A 街路計画も考慮し入り口は西側とし、消防庁舎跡地を駐車場としたい。民有地もあり、現在用地確保について権利者と交渉中である。各種団体と

も協議し、8月の協議会には提出したい。

Q 改築工事は18年度とあるが、予算上の問題はどうか。

A 本年度 債務負担行為の議決をお願いし、契約を実施、18年5月頃工事着手したい。
 債務負担行為とは年度をまたいだ後年度の予算の裏付けである。

追跡

一般質問

平成14年6月定例会
 加藤高明議員

Q 名豊バイパスに「道の駅」具体化を。

A まずは組織づくりから。その後
 建設予定地 幸田町大字 須美・桐山地区
 全体面積 約2.75ha
 施設概要 駐車場・トイレ・情報提供施設(以上、国の施設)、地域振興施設(産地直売施設他) スケジュール概要
 平成17年度 用地買収
 平成18年度 施設設計
 平成19年度 施設の建設に着手し、簡易パーキングの開業に合わせて、地域振興施設の整備を行う予定としている。

平成14年12月定例会
 草次孝一議員

Q 荻不動ヶ滝園地に上下水道を。

A 水環境整備事業にあわせて。

その後 どうなった

その後

園地への飲料水確保は、安全・安心の面から上下水道を供給し、トイレについては、農業集落排水に接続する必要があるため、当面、水環境整備事業の中で対応できるよう調整していくこととする。



改修がまたれる不動ヶ滝園地

わが町を思う

I LOVE TOWN



「上六栗区」
夏目弘司さん



「久保田区」
西尾一知衛さん

新緑の美しさ、ウグイスの鳴き声も時には耳にする四季折々に見せてくれる色々な花達、この自然の移

我が家の近くを国道23号線が通っている。交通量の多さ、朝は目覚まし時計替わりとなっている騒音等、気になる点はある。

自然の残る町



しかし、まだまだ野山には多くの自然が残され、これを求めてウォーキングを楽しむ人達を見かける。

り変わりこそが、感動となり、癒しとなり、明日へのエネルギー源ともなる。

「自分の孫が仕事で外国に住んでいて、苦労しているだろうと思うと、あなたの奥さんのことが他人事に来えない」と野菜を持って来

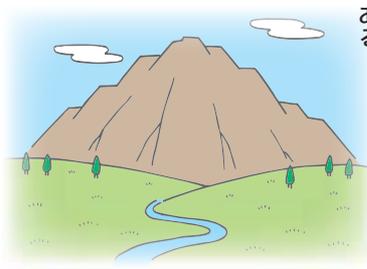
は8年前の2月だった。初めて夜、満天の星が見えて興奮したことを覚えてい

8年暮らして

てくれ、カナダ人の家内を感激させた。

二人の息子は近所の子どもと近くの川や広場で遊びまわった。それまでは親が付き添って公園で遊ばせていたのだが、ここなら村の人が子どもを見ていてくれるので、大安心だった。川

役や道役など「外から来た人には大変でしょう」と同



情されたが私としては、うちの子どもが川で遊べるよう、皆で草を刈ってくれているように思えて村の人に申し訳なく感じたくらいである。

の地に住める幸せと、守る大切さを強く感じる昨今である。

あなたも議事を傍聴してみませんか

9月定例議会の本会議は、下記のとおり行う予定です。

- 会期の日程
- 5日(月) 開会、議案の説明
 - 8日(木) 一般質問
 - 9日(金) 一般質問
 - 12日(月) 議案の質疑
 - 14日(水) 議案の質疑
 - 30日(金) 討論・採決、閉会
- 場所 役場5階 議場
時間 午前9時から
詳しくは議会事務局へ
☎63-5151(直通)

編集後記



今回の議会構成で、広報委員として私も7人が選任されました。議会だよりの発行は、今さら申し上げることもありませんが、議会活動を重点的に編集し、町民の皆さまに議員の活動を報告する紙面にしなければならぬと考えています。



- 議長 大須賀好夫
- 編集委員
- 委員長 笹野 康男
 - 副委員長 鈴木三津男
 - 委員 丸山千代子
 - 委員 内藤 茂雄
 - 委員 長谷 奥弘
 - 委員 羽根淵保博
 - 委員 水野千代子